

「安全で 使いやすく 親しみのある」 みなとづくり

田子の浦港だより 2014.3

2月4日、富士市立元吉原小学校4年生47名が沼川防潮水門の操作を見学しました。1月14日に郷土の歴史調べのため、「六ツ眼鏡」と呼ばれた石水門跡を訪れた時、全国的にも珍しい構造をした水門のことを知り、定期点検に合わせて来てくれました。うれしいですね。橋げたが傾き始めると大歓声をあげ、水門の役割を果たしていく様子に、驚いていました。18日には、お礼の手紙が届きました。ありがとうございます。



2月7日、「田子の浦港防災対策連絡協議会」が開催されました。これは、昨年公表された静岡県第4次地震被害想定や東日本大震災の港湾被害事例をもとに、田子の浦港の地震・津波被害を想定し、早期に機能回復を図るための行動計画を策定する会議です。耐震強化岸壁2バースを中心に、利用頻度の高い岸壁の早期復旧を図る方針が承認されました。今後は、復旧への具体的な取り組みと関係機関の役割分担を定め、訓練などを通じて災害に強いみなとづくりを進めていきます。



Shizuoka Prefecture

New Public Engineering for SHIZUOKA

いっしょに、未来の地域づくり。

静岡県交通基盤部

静岡県田子の浦港管理事務所

総務課 0545-33-0495

管理課 0545-33-0496

整備課 0545-33-0498

FAX 0545-33-1009